

## 会議録 要旨

(1) 会議の名称	令和2年度 第1回 鯖江市空家等対策協議会
(2) 開催日時	令和2年9月25日(金) 午後1時30分～午後2時
(3) 開催場所	鯖江市役所 4階第2委員会室
(4) 出席委員氏名	野々村善民会長、佐藤孝一副会長、牧野百男委員（代理：中村副市長）、帰山明朗委員、藤本俊克委員、武藤英樹委員、青木嘉子委員、平池美廣委員、奥田聖次委員、榊原広輝委員、熊田富士子委員、湧口節子委員、根本楓委員
(5) 欠席委員氏名	なし
(6) 出席所管課職員氏名	小原勢津子 総務部長、長谷川伸英 都市整備部長、藤田裕之 危機管理監、横井直人 主任、川崎千寛 主査
(7) 会議議題	特定空家等の認定
(8) 会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定空家等の認定について</li> <li>・ 立入調査結果一覧</li> <li>・ 立入調査個票</li> <li>・ その他参考資料</li> </ul>
(9) 会議の内容の要旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度、特定空家等に相当する空き家17件の認定を進める。</li> <li>・ 対象の空き家に対して委員に意見を求めるにあたり、10月頃に現地確認（各委員2、3件程度）を実施する。</li> <li>・ 現地確認後、各委員に意見書を提出してもらい、提出された意見を基に次回の協議会で認定協議を行う。</li> </ul>
(10) 主な協議内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度から特定空家等の認定の協議を進めていくが、実際の空き家を見たことがない、建築の知識がない、という場合もあるので、一度現地で実際の空き家を見てもらい、その実状から意見を求めるように進めたい。（野々村会長）</li> <li>・ 現地確認については、特定空家等の立入調査において100点以上の評点がされている空き家だけなのか？（武藤委員） ⇒調査表の評点で100点未満の物件についても現地確認してもらい、17件全てが対象となる。</li> <li>・ 今回初めての認定ということで、一度に多く認定されてしまうことも考えられるが、そういったことで進めてもいいのか？（武藤委員）</li> <li>・ 特定空家等の数について、代執行までいくと予算のことも考える必</li> </ul>

要が出てくるが、いくつまでを認定とするのかなど、行政側として何か考えはあるのか？（平池委員）

⇒今年度は初めての認定ということで、まとまってでてくるが、県の基準に従って該当するものについては、協議会での意見をきいた上で認定していくことになる。認定された場合は、代執行まで進むことになるが、助言・指導等の早い段階で、市と連携協定を結んでいる団体と協働しながら、除却補助も絡めながら対応していきたい。

・今年度から空き家の除却補助金が新設されているが、申請の進捗状況はどうなっているか？（根本委員）

⇒現在 9 件の補助申請（内 6 件該当）がある。判定基準票の評点とその他の条件を踏まえて、該当・非該当を判定していくが、特定空家等と認定された場合については、無条件で補助金の該当となる。